

みんなの力で体育祭成功！！



先日、体育祭が無事終了しました。今年は、雨の日が多くグラウンドでの全体練習が一度も出来ない中で本番を迎えましたが、当日は天候にも恵まれ、みんなの笑顔と真剣に競技に取り組む姿が印象的な体育祭になりました。

3年生の学年練習では、最上級生として最後の体育祭を楽しもうと意欲的に取り組み、2年生の学年練習では、体育委員が率先して道具の準備や片づけを行い、リレーなどの競技では仲間を全力で応援していました。また、1年生の学年練習では、初めての体育祭にもかかわらず、体育委員がしっかりと指示を出し、それに仲間が応えてとてもよく動いていました。1年生の体育委員の説明がとても良くできていたのでできいてみると「先輩がこうするといいよと教えてくれました。」と言っていました。

今回の体育祭準備の中では、後輩の面倒を見てくれた上級生が多くいたことも素晴らしいことだと思います。

当日の朝、前日の雨によりグラウンドに水が溜まっていたのを外部活の人たちが水抜きをしてくれたおかげもあり、なかなかのグラウンドコンディションで体育祭を始めることができました。



審判、用具係などもそれぞれが役割を果たしてくれたおかげで、スムーズに競技が進みました。

体育祭翌日も、校舎内をきれいに掃除してくれたり、テントをきれいに片づけてくれる部活もあり、まさに妙典中生みんなの力で作り上げられた体育祭になりました。ここで得たことを今後につなげていきましょう。



★もう一度、学校生活を見直そう★

全体的に前向きに学校生活を送っていますが、毎年、この時期にあるのが、相手をからかったり、ちょっかいを出してけんかに発展したり、気に入らないことや悪口などを仲間に伝え(SNSなども含む)それがトラブルに発展していくことが多くあります。

また、学校生活で気のゆるみから、授業態度や身だしなみがだらしなくなることも多いです。

学校生活の過ごし方についても確認してください。主体的(授業で理解しようとしたり、クラスが良くなるように自分から動くなど)に生活している人と受動的(授業で話を聞いているだけ、クラスで言われたことをやるなど)に生活している人とは、同じ人でも成長は全く違ったものになります。

生徒主体の体育祭ができたみんなだからこそ、学校生活をもう一度見直し、あたたかい言葉や主体的な行動が増えていくようにしていきましょう。

※今年は、ジャージ登校、制服登校どちらも可能です。これから寒くなりますが、防寒着については、今まで通りのルールをお願いします。

